

茨城県潮来市でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループ株式会社の子会社で、自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（エスビー エナジー、本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「SB エナジー」）は、茨城県潮来市において「ソフトバンク潮来古高ソーラーパーク」を建設します。

今回 SB エナジーは、約 2 万 6,000 m²（約 2.6 ha）の私有地に、出力規模が約 2,100 kW（約 2.1MW）、年間予想発電量が一般家庭 708 世帯分の年間電力消費量に相当する約 254 万 9,900kWh の発電を行うメガソーラー発電所を建設し、2020 年 12 月中の運転開始を目指します。また、「ソフトバンク潮来古高ソーラーパーク」の建設に当たって、設計、調達および工事監理業務は、SB エナジーが自社で行います。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、太陽光発電をはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進していきます。

■ 「ソフトバンク潮来古高ソーラーパーク」の概要

所在地	茨城県潮来市古高 3469-2 他 8 筆
敷地面積	約 2 万 6,000 m ² （約 2.6 ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 2,100kW（約 2.1MW）
年間予想発電量	約 254 万 9,900kWh 一般家庭 708 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出
運転開始時期	2020 年 12 月中（予定）